

読むだけで、元気になるレポート

パートナー 村松 達夫

皆さん、こんにちは。私は社会人になってからも、この時期になると長い夏休みが待っているような錯覚をしてしまいます。さて今月もご笑読頂ければ幸いです。

【今月の発見】

予防接種方式！スタッフ育成術

新入社員教育は大変ですね。特に「絶対やっちゃダメなこと」と、「許容範囲のこと」の区別がつかないので、全体的に注意力が散漫になってしまいミスが起こるのだと思います。

とは言え、大きな問題が起こってからでは遅いので、少しでも早く一人前になって欲しいものです。そこで、今回は少し荒療治的にミスを減らす方法を発見しましたのでご紹介しましょう。

そのポイントを一言で言うと、

「わざとミスをさせることで、免疫力をつけさせる」

です。

一体どういうことなのか？簡単にやり方をご説明しましょう。

< 進行手順 >

1. 上司がリカバー策を準備した上で、ミスの発生しやすい仕事をわざと新人に任せる
2. 上司は新人がミスをしたら、その仕事の重要性（損害額など）を伝えて、厳しく叱る
3. 上司はこっそりミスをリカバーして、会社に損害の無いようにフォローしておく
4. 新人は、失敗の衝撃から今後は絶対にミスをしないように人一倍意識が高まる
5. 1～4を要所要所で行うことで、ポイントを押さえた仕事ができる社員に成長する

いかがでしょうか？このようにまるで予防接種で不活性化ウイルスを体内に入れて免疫抗体を作るように、新人にミスに対する免疫力をつけさせる訳です。

その新人が1人前になったら、種明かしをして今度は後輩にやらせるものもいいですね。